

毎日新聞（朝刊）平成18年4月21日（金）掲載

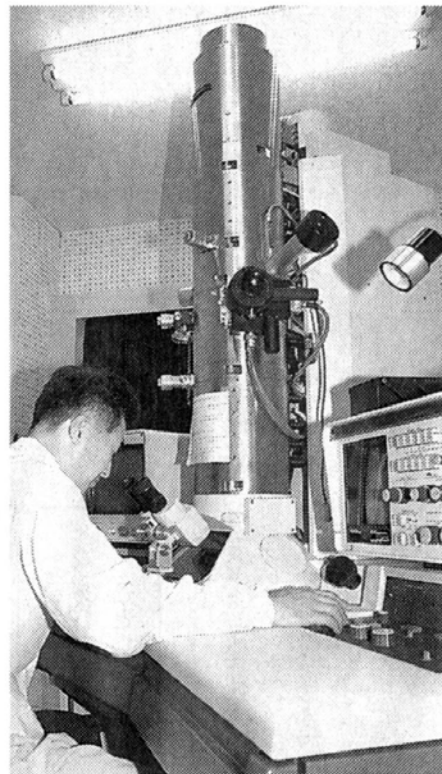
岡山大学医学部 大型研究機器を 学外へ有料開放

高校生の理科離れ防止に

岡山大学医学部（岡山市
鹿田町2）は20日、共同
実験室が保有する電子顕

微鏡などの大型研究機器を、学外に有料で開放すると発表した。高校生の理科離れ防止や地域産業への貢献を目指す。共同実験室の大型機器は、電子顕微鏡や低温実験室など約100台。年間計約8000人の学内の研究者が有料で利用している。開放対象は私立大や研究機関の研究者、高校生など。約100台のうち40台程度を利用できる。

料金は透過型電子顕微鏡が1時間3000円、分離用超遠心機が同1200円、真空凍結乾燥機が1日4500円など。常駐する職員8人が操作方法などを助言する。同大のホームページ（<http://www.hsc.o-kayama-u.ac.jp/med/med-jikken/>）から申請書がダウンロードできる。問い合わせは共同実験室（086・235・7472）。（四谷寛）



学外に開放される透過型電子顕微鏡—岡山大学医学部の共同実験室で